

## 児童発達支援事業所における自己評価結果(公表)





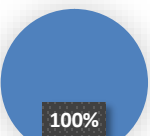


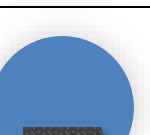
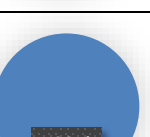
○この「児童発達支援自己評価表(公表)」は、事業所全体で行った自己評価です。自己評価結果について職員間で討議を行い、課題や改善すべき内容、工夫している点について下表に表記致しました。


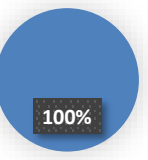

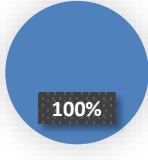
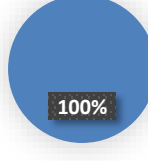
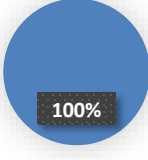

公表:平成 30 年 12 月 25 日

事業所名 多機能事業所プリズム


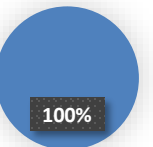


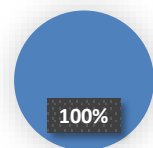


	チェック項目	回答結果	工夫している点や改善内容
環境体制整備	① 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	<p>■ はい ■ いいえ</p> <p style="text-align: center;">100%</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・国の指定基準を満たしたスペースの確保をし、活動スペースとして提供させていただいています。</li> <li>・療育用の用具収納のため、屋外に2つの倉庫を設置しています。</li> </ul>
	② 職員の配置数は適切である	<p>■ はい ■ いいえ</p> <p style="text-align: center;">100%</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・国の職員配置指定基準を満たした職員数を配置しています。加配職員2名を配置しています。</li> </ul>
	③ 生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等はアフリー化や情報伝達への配慮が適切になされている	<p>■ はい ■ いいえ</p> <p style="text-align: center;">67% 33%</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・事業所内はバリアフリー構造になっており、療育室内は見通しが良く、情報が伝わりやすい空間となるよう配慮しています。室内でのクールダウンが難しい時は、状況に応じて室外でのクールダウンを行うなどします。</li> </ul>
	④ 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか、また、子ども達の活動に合わせた空間となっている	<p>■ はい ■ いいえ</p> <p style="text-align: center;">67% 33%</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・療育終了後には、毎日掃除を行っています。玄関周りの汚れのご指摘を家族様よりいただいているので、今後も気持ちよく通っていただけるように随時清掃を行います。</li> <li>・活動や状況に応じてマットを敷いたり、椅子を用意したり、パーテーションを使用するなどしています。</li> </ul>
業務改善	⑤ 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画している	<p>■ はい ■ いいえ</p> <p style="text-align: center;">100%</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・今後も職員間で連携を深め、日々の支援の振り返りとともに、期間ごとに振り返りを行い、「PDCAサイクル」への参画をおこなっていきます。</li> </ul>
	⑥ 保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	<p>■ はい ■ いいえ</p> <p style="text-align: center;">100%</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・家族様の意向を聞き取る為のアンケートを実施し、随時ご利用についてのご意向をお聞きし、業務改善に努めております。</li> </ul>
	⑦ 事業者向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開している	<p>■ はい ■ いいえ</p> <p style="text-align: center;">100%</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・評価表の実施結果はホームページ上で公開します。公開日については改めて家族様にお知らせいたします。</li> </ul>

	⑧	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている	 <p>■ はい ■ いいえ</p>	・定期的に第三者による外部評価受審を受けています。今後も、定期的な第三者外部評価による評価結果を基に、業務改善に繋げ、より良い支援を目指します。
	⑨	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	 <p>■ はい ■ いいえ</p>	・職員各自が研修会や勉強会に参加し、資質向上を目指しております。
適切な支援の提供	⑩	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成している	 <p>■ はい ■ いいえ</p>	・同法人内で、統一したアセスメントシートを用いて、より細かいアセスメントを行うとともに、子どもや家族様のニーズや課題に沿った計画を作成させていただいています。
	⑪	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用している	 <p>■ はい ■ いいえ</p>	・同法人内で、統一したアセスメントツールを利用することにより、幼児期・学童期・青年期と通じて繋げる支援を念頭において支援をしていきます。
	⑫	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されている	 <p>■ はい ■ いいえ</p>	・児童発達支援ガイドラインに基づいた支援計画を作成し、具体的に支援内容を示すようにしています。
	⑬	児童発達支援計画に沿った支援が行われている	 <p>■ はい ■ いいえ</p>	・児童発達支援管理責任者が作成した支援計画に沿った支援を日々行っています。
	⑭	活動プログラムの立案をチームで行っている	 <p>■ はい ■ いいえ</p>	・支援員・児童発達支援管理責任者がそれぞれ意見を出し合い、プログラムの立案を行っています。
	⑮	活動プログラムが固定化しないよう工夫している	 <p>■ はい ■ いいえ</p>	・随時、子どもの状況や人数などに応じてプログラムの見直しを行っています。
	⑯	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせさせて児童発達支援計画を作成している	 <p>■ はい ■ いいえ</p>	・子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせさせて児童発達支援計画を作成しています。




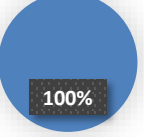

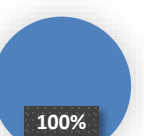
	⑰	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	 ■ はい ■ いいえ	・その日行われる支援内容や役割分担について、それぞれが支援開始前に確認を行っています。
	⑱	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	 ■ はい ■ いいえ	・支援終了後にそれぞれ職員間で、その日の支援の振り返りを行うと共に気づいた点を話し合っています。今後も、全職員で、その日の支援の振り返りと共に気づいた点を話し合い、より良い支援へと繋げていきます。
	⑲	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	 ■ はい ■ いいえ	・日々ケース記録を作成し、支援の検証・改善に繋げています。今後も日々のケース記録を正しく取り、支援の検証・改善に繋げ、より良い支援を目指します。
	⑳	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断している	 ■ はい ■ いいえ	・6ヶ月ごとにモニタリング・アセスメントを行い、計画の見直しを行っています。
関係機関や保護者との連携関係機関や保護者との連携	㉑	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している	 ■ はい ■ いいえ	・サービス担当者会議には児童発達支援管理責任者が参画しています。
	㉒	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っている	 ■ はい ■ いいえ	・各保健センター等各関係機関とは情報交換や事業所の内容のお知らせを行っています。今後も各関係機関との連携を密にし、より良い支援に繋がっていきます。
	㉓	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合)地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っている	 ■ はい ■ いいえ	・今後ご利用となる場合は各関係機関と連携した支援を行います。
	㉔	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合)子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えている	 ■ はい ■ いいえ	・今後支援することになった場合には、子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えます。
	㉕	移行支援として、保育所や認定子ども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の相互理解を図っている	 ■ はい ■ いいえ	・必要に応じ、保育所・幼稚園等との間で情報交換を行い、支援内容等の相互理解を図っています。

②6	移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている	 <p>■ はい ■ いいえ</p>	・希望により、小学校の先生からの療育見学を受け入れたり、特別支援学校への送迎をした際に、支援内容等の情報共有と相互理解を図っています。
②7	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	 <p>■ はい ■ いいえ</p>	・職員は、他事業所の行う研修を積極的に受けています。今後も他事業所との連携を深め、積極的に研修の場に参加していきます。
②8	保育所や認定子ども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会がある	 <p>■ はい ■ いいえ</p>	・いなば園の地域交流事業として毎年地元の小学校や幼稚園の子どもと交流する機会に参加しています。今後も認定子ども園や幼稚園等との交流の場や障害のない子どもと交流する機会があれば、積極的に参加していきます。
②9	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加している	 <p>■ はい ■ いいえ</p>	・児童支援発達管理責任者が参加しています。今後も協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加していきます。
③0	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている	 <p>■ はい ■ いいえ</p>	・家族様との情報交換を密にし、共通理解を持つように心がけています。
③1	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っている	 <p>■ はい ■ いいえ</p>	・本年度は特別支援教育士の先生を招き、家族勉強会・座談会を2回実施しました。今後も継続実施の予定です。
③2	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	 <p>■ はい ■ いいえ</p>	・契約時には必ず、運営規定、支援内容の説明、利用者負担について丁寧な説明を行っています。
③3	児童発達ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ている	 <p>■ はい ■ いいえ</p>	・ガイドラインに基づいた支援計画を作成し、内容説明後、同意を得ています。

保護者への説明責任等

③④	<p>父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している</p>	 <p>■ はい ■ いいえ</p>	<p>・家族座談会やファミリーミーティング、自由参観などを実施し、保護者同士の連携を深める機会を得ていただいています。来年度以降も保護者同士の交流や連携の機会を設けていきます。</p>
③⑤	<p>定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている</p>	 <p>■ はい ■ いいえ</p>	<p>・家族様からの子育ての悩み等に対する相談に随時応じ、助言と支援を行っています。</p>
③⑥	<p>子どもや保護者からの相談や申し入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申し入れがあった場合に迅速かつ適切に対応している</p>	 <p>■ はい ■ いいえ</p>	<p>・子どもや家族様からの相談・申し入れに対し、迅速で適切な対応を心がけています。</p>
③⑦	<p>定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している</p>	 <p>■ はい ■ いいえ</p>	<p>・会報を発行し、家族勉強会・座談会や参観・研修や活動内容など随時発信させていただいています。また、プリズムの活動内容については、随時直接家族様へのお知らせもさせていただきます。</p>
③⑧	<p>個人情報の取扱いに十分注意している</p>	 <p>■ はい ■ いいえ</p>	<p>・個人情報の取り扱いには十分注意をしています。</p>
③⑨	<p>障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている</p>	 <p>■ はい ■ いいえ</p>	<p>・利用者・家族様ともに意思疎通・情報交換の為に細心の配慮を心がけています。</p>
④⑩	<p>事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている</p>	 <p>■ はい ■ いいえ</p>	<p>・いなば園において、地域交流事業や外部公開研修などを実施する際には、プリズム利用児や保護者を招待させていただいています。今後も事業所の行事の案内を随時行っていきます。</p>
④⑪	<p>緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施している</p>	 <p>■ はい ■ いいえ</p>	<p>・同建物内の福祉型障害児入所施設と共有の緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定して職員間で共有しています。家族様にも契約時にお伝えしています。 ・寮内や園内で感染症が発生した際には、電話やメール等にて周知させていただいています。</p>

## 非常時の対応

④②	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	 <p>■ はい ■ いいえ</p>	・毎月1回、避難訓練を行っています。今後も継続していきます。
④③	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等の子どもの状況を確認している	 <p>■ はい ■ いいえ</p>	・家族様から健康面での聞き取りをしっかり行い、職員同士基本情報の共有を心がけています。
④④	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている	 <p>■ はい ■ いいえ</p>	・おやつなどアレルギーに対応し、配慮しています。
④⑤	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	 <p>■ はい ■ いいえ</p>	・ヒヤリハット例があった場合は、毎日の記録に載せ、月1回職員間で検証を行います。 ・同建物内の福祉型障害児入所施設内全体で、事例集を作成したり、改善についての検討会を実施し、職員で共有しています。
④⑥	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	 <p>■ はい ■ いいえ</p>	・虐待防止に関する研修会を定期的に行い、適切な対応を心がけています。
④⑦	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で児童発達支援計画に記載している	 <p>■ はい ■ いいえ</p>	・契約時には必ず、「利用児童又はその他の利用児童の生命又は身体を保護する為緊急やむを得ない場合を除き、行動制限その他利用児童の行動を制限する行為は行わない」という説明をさせていただいています。